

【世界遺産】 フレーザー島

世界最大の砂でできた島

クイーンズランドの州都ブリスベンから北へ約300キロにある「フレーザー島」は、長さ123キロ、平均幅15キロのオーストラリア東海岸最大の島です。大阪府と同じくらいの大きさの島にある、総砂量はサハラ砂漠よりも多いとも言われています。世界で唯一、砂の上に群生するレインフォレスト、354種類の野鳥、80キロまっすぐのビーチ、クリスタルに輝く美しい湖、世界的に有名なホエール・ウォッチングなど、大自然の驚異に満ち溢れた場所です。先住民アボリジニが「カガリ(楽園)」と呼んだこの島は、1992年に世界自然遺産に登録されました。



砂の上に亜熱帯雨林が茂り、限りなく透明な湖が点在…。大自然の神秘を満喫する。

世界中の島を探しても、フレーザー島ほど見所が多く、大自然の神秘を満喫できる島はないでしょう。

「クリスタル・ウォーター」と評される限りなく透き通った湖でゆったりと水浴を楽しみ、世界で唯一砂の上にあるレインフォレストをハイキングします。せせらぎの音を吸収する砂の上の川に驚き、直径4メートルにもなる巨木の森に圧倒されるでしょう。さらに、全長80キロもある世界有数のビーチを4WDで豪快に疾走します。70年前に日本に向かって途中で沈没した「マヘノ号」がビーチ上の唯一の人工物です。巨大な砂丘群や24色もある様々な砂の色が天然のアートを描きだしています。



世界で唯一、砂の上に茂るレインフォレスト



世界で最も美しい湖での水浴は一生の思い出

動植物の豊かさも驚異的です。野鳥のパラダイスとしても有名で、なんと354種類もの鳥類が観測され、ラムサール条約にも指定されています。また、冬季のホエール・ウォッチングの旺季には世界中から観光客が訪れるほどクジラが多数、観測されます。世界で最も純血のディンゴ(野生の狼犬)が250匹も生息して、多くのジュゴンやイルカが泳ぎ、大きなウミガメが産卵にやってくる島、そんな野生動物たちの天国です。その美しさに魅せられた先住民アボリジニが「カガリ(楽園)」と呼んだ理由も納得です。大自然の中で、心行くまで遊び、抱かれて、癒されて、深く感動する、そんな自然派の人の夢が実現する島です。



日本に向かって沈んだ巨大沈船を近くで見学



ホテルの前から見るサンセットも格段の美しさ